

## バイエル循環器病研究助成について

- ◆ 平成5年よりバイエル薬品株式会社からの寄付により実施している研究助成です。年度毎に研究テーマを定め、少壮研究者の独創的または萌芽的研究に対し助成を行っています。
- ◆ 研究助成金は、500万円が1件、250万円が2件です。
- ◆ 研究テーマ、募集期間等の詳細については、毎年12月初旬に財団ホームページにて情報を公開しています。

## 公益財団法人 循環器病研究振興財団について

- ◆ 当財団は、昭和62年10月、厚生大臣（当時）の設立認可を受けて特定公益増進法人として発足し、平成20年12月の新公益法人制度の施行に伴い、平成24年3月19日に内閣府の認定を受けて、同年4月1日付で公益財団法人に移行しました。
- ◆ 循環器病に関する調査研究を実施するとともに、研究の助長奨励及び研究成果その他の知識の普及を促進し、もって国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。
- ◆ 主な事業内容は次のとおりです。

1	助成事業	① 公募研究助成 ② 指定研究助成 ③ 研究・研修者助成
2	普及支援事業	① 研究成果発表 ② 学術活動支援 ③ 移植医療支援 ④ 予防啓発活動
3	調査研究事業	



公益財団法人 循環器病研究振興財団  
〒564-0027 大阪府吹田市朝日町1番502号  
TEL:06-6319-8456 FAX:06-6319-8650  
<http://www.jcvrf.jp>

公益財団法人 循環器病研究振興財団

# バイエル循環器病研究助成 第26回研究発表会

## 血栓症とがん

日時

令和元年9月15日(日) 9:40~11:10

会場

名古屋国際会議場 4号館 1階 白鳥ホール(南)

名古屋市熱田区熱田西町1番1号 TEL.052-683-7711

共催

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
第67回日本心臓病学会学術集会

# バイエル循環器病研究助成 第26回研究発表会の開催にあたって

バイエル循環器病研究助成 第26回研究発表会を開催させて頂くにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、日本心臓病学会におきまして、当財団の研究発表会を開催させて頂きまことを大変光栄に存じます。第67回日本心臓病学会学術集會会長の伊藤 正明先生をはじめ、関係各位にご支援、ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、この「バイエル循環器病研究助成」は、当財団が少壮研究者の独創的研究に対する助成として実施しているものであります。毎年研究テーマを定め、全国公募により研究課題を募集し、専門分野の権威者で構成される選考委員会において助成課題を決定しております。

また、決定後には、助成金の目録贈呈式を行い、翌年度には助成対象者による研究発表会を開催しております。

今回は、平成30年度に助成金を受けた研究者が「血栓症とがん」のテーマでその成果を発表いたしますので、ご関心をお持ちの先生方に多数ご参加頂ければ幸甚に存じます。

公益財団法人 循環器病研究振興財団  
理事長 北村 惣一郎

## PROGRAM

開会挨拶 北村惣一郎 (循環器病研究振興財団 理事長)

伊藤 正明 (第67回日本心臓病学会学術集會 会長)

座 長：藤田 雅史 (大阪国際がんセンター 腫瘍循環器科 主任部長)

研究課題1

9:45~10:05

### Trousseau症候群における脳灌流状態の把握と有効な治療体系の探求

演 者：井上 学 (国立循環器病研究センター 脳血管内科 医長)

研究課題2

10:05~10:25

### プロテオーム解析を用いた免疫チェックポイント阻害剤による心筋炎発症メカニズムの解明

演 者：田尻 和子 (筑波大学医学医療系 循環器内科 助教)

座 長：小亀 浩市 (国立循環器病研究センター 分子病態部 部長)

研究課題3

10:25~10:45

### がん誘発性血栓症における腫瘍由来ポドプラニンの寄与

演 者：竹本 愛 (がん研究会 がん化学療法センター 研究員)

研究課題4

10:45~11:05

### 血栓の形成および退縮過程におけるCCR5システムの病態生理学的役割の解明

演 者：樽谷 玲 (和歌山県立医科大学 循環器内科 博士研究員)